

令和8年度外国人介護人材の受入れ・定着に関するアンケート調査票

アンケート回答内容につきましては、大阪府の委託先に提供する場合がございます。ご了承ください。

回答先：大阪府福祉部地域福祉推進室福祉人材・法人指導課人材確保グループ あて
E-mail：jinhoug01@gbox.pref.osaka.lg.jp

法人名		
施設種別		
施設名		
所在地		
役職名／担当者名		
施設・事業所職員の人数	常勤専従者の実数	名
	非常勤者の実数	名
電話		
E-mail		

※以下の設問の回答については、プルダウンから「○」を選択してください。（「その他」「自由記述」覧も記載してください。）

外国人介護人材受入れ状況について

問1 現在、外国人介護人材を受入れていますか。

①受入れている（又は受入れ予定）

⇒問2～問21についてお答えください。

②受入れていない

⇒問22～25についてお答えください。

問2 問1で「①受入れている（又は受入れ予定）」と回答した方は、受入れている「在留資格」と「国別の人数」についてお答えください。表記以外の国籍がある場合は、追記してください。（令和8年7月末時点）

在留資格	ベトナム	ミャンマー	インドネシア	ネパール	モンゴル	インド	
「特定活動」（EPA）							
「介護」							
「技能実習」							
「特定技能」							
「留学」							
「永住・定住」							
その他（ ）							

外国人介護人材の受入れについて

※問1で「①受入れている（又は受入れ予定）」と回答された施設にお尋ねします。

問3 ベトナム、フィリピン、インドネシア以外で今後受入れに関心のある国をお答えください。（複数回答可）

①ミャンマー

②カンボジア

③ネパール

④インド

⑤モンゴル

⑥スリランカ

⑦バングラデシュ

⑧その他

問4 問3で回答した国に関心のある理由をお答えください。（複数回答可）

①日本語能力が高い

②介護人材としての評判が良い

③人材確保がしやすい

④送り出し機関との接点がある

⑤文化・宗教面で受入れやすい

⑥その他

問5 外国人介護人材の受入れに関して知りたいこと、ご意見、ご要望があればお答えください。（自由記述）

※問2の回答で「技能実習」、「特定技能」の外国人材を受入れている施設にお尋ねします。

問6 該当する在籍年数の人数についてお答えください。
(問2の技能実習及び特定技能の回答人数と合致するように記載してください。)

在籍年数	人数
①1年未満	名
②2年目～3年目	名
③4年目～5年目	名
④5年以上	名

問7 実務者研修を来日後、何年目に受講させていますか。

①1年目	
②2年目	
③3年目	
④4年目以降	
⑤個々による	
⑥受講させていない	

問8 令和8年1月に実施された「第38回介護福祉士国家試験」の受験人数についてお答えください。
(問2の技能実習及び特定技能実習の回答人数と合致するように記載してください。)

受験実績	人数
①受験した	
②受験していないが、次回以降受験予定	
③今後も受験予定なし	
④把握していない	

→「①受験した」と回答した方は、合格状況を人数でお答えください。
(問2の技能実習及び特定技能実習の回答人数と合致するように記載してください。)

合格状況	合格	不合格	パート合格				
人数			A		B		C

問9 現在、貴施設において技能実習及び特定技能外国人を対象に実施している国家試験対策についてお答えください。
(複数回答可)

①施設職員が講師を担う研修	
②外部研修への費用補助	
③施設内に外部講師を招いた研修	
④特に対策はしていない	
⑤その他	

問10 介護福祉士の資格取得に向けた外国人の育成において課題と感ずる項目を5段階評価でお答えください。

①日本語能力（特に専門用語）	
②学習時間の確保	
③モチベーション維持	
④教える側の指導力	
⑤指導時間の確保	
⑥国家試験対策のための指導	
⑦日本語や介護技術に関する教材の選定	

5段階評価の評価基準

5：深刻な課題（施設運用に支障あり）
4：大きな課題（支援が必要）
3：中程度の課題（改善が必要）
2：軽微な課題（ほぼ問題なし）
1：課題なし（自立・安定できている）

問11 問10の課題のうち、最優先すべき課題を1つだけ選択してください。

①日本語能力（特に専門用語）	
②学習時間の確保	
③モチベーション維持	
④教える側の指導力	
⑤指導時間の確保	
⑥国家試験対策のための指導	
⑦日本語や介護技術に関する教材の選定	

問12 外国人が介護現場で働く中で、特につまづくと感じる「言葉（日本語）の壁」はどれですか。（最大3つまで選択可）

①職員や利用者との日常会話	
②申し送りや介護記録の読み書き	
③介護特有の専門用語	
④社会保障制度などに関する法律や制度上の用語	
⑤わからない	
⑥その他	

問13 来日後2～3年目の技能実習及び特定技能外国人を対象とした介護福祉士資格取得に向けた育成研修があれば、参加させたいですか。

①積極的に参加させたい

②条件が合えば参加させたい

③参加させたくない

→「②条件が合えば参加させたい」、「③参加させたくない」を回答した方は、参加させるのが困難な理由をお答えください。
(最大3つまで選択可)

①勤務時間内の学習時間の確保が困難

②人員不足で研修に送り出せない

③本人の学習意欲の問題

④費用負担が困難

⑤その他

→「②条件が合えば参加させたい」、「③参加させたくない」を回答した方は、どのような条件があれば参加しやすいか
お答えください。(最大3つまで選択可)

①オンラインで受講可能

②短時間・分割型の研修

③勤務時間外の受講

④安価な受講費用

⑤その他

問14 来日後2～3年目の技能実習及び特定技能外国人を対象とした研修を実施する場合、どのような内容を受けさせたい
かお答えください。(複数回答可)

①実務者研修の理解度向上のための事前学習

②国家試験の対策講座

③介護技術に関わる専門用語の日本語学習

④介護保険・障がい福祉等の制度理解

⑤根拠に基づく介護技術研修（安全な介助方法など）

⑥その他

問15 問14でお答えいただいた研修のうち、最も実施してほしい研修を1つお答えください。

①実務者研修の理解度向上のための事前学習

②国家試験の対策講座

③介護技術に関わる専門用語の日本語学習

④介護保険・障害福祉等の制度理解

⑤根拠に基づく介護技術研修（安全な介助方法など）

⑥その他で回答した研修

問16 研修に参加させやすい時間をお答えください。

①平日昼間

②平日夕方

③休日

④オンラインならいつでも可

⑤その他

問17 来日後2～3年目の技能実習及び特定技能外国人を指導する職員を対象とした研修があれば、参加したいですか。

①積極的に参加したい

②条件があえば参加したい

③参加したくない

→「②条件が合えば参加したい」、「③参加したくない」を回答した方は、参加させるのが困難な理由をお答えください。
(最大3つまで選択可)

①人員不足で時間がとれない

②内容が現場に合わない懸念

③費用負担が困難

④その他

→「②条件が合えば参加したい」、「③参加したくない」を回答した方は、どのような条件があれば参加しやすいかお答えくだ
さい。(最大3つまで選択可)

①オンラインで受講可能

②短時間・分割型の研修

③勤務時間内の受講

④安価な受講費用

⑤その他

問18 来日後2～3年目の技能実習及び特定技能外国人を指導する職員を対象とした研修があれば、どのような研修を受けたいかお答えください。（複数回答可）

①介護課程の展開等の専門的知識の指導方法	
②指導者の負担軽減に繋がる教育体制づくり	
③外国人職員のメンタルケア方法等による離職防止	
④その他	

問19 問18でお答えいただいた研修のうち、最も実施してほしい研修を1つお答えください。

①介護課程の展開等の専門的知識の指導方法	
②指導者の負担軽減に繋がる教育体制づくり	
③外国人職員のメンタルケア方法等による離職防止	
④その他で回答した研修	

問20 研修に参加しやすい時間をお答えください。

①平日昼間	
②平日夕方	
③休日	
④オンラインならいつでも可	
⑤その他	

問21 技能実習及び特定技能外国人の育成について知りたいこと、ご意見、ご要望などがありますか。（自由記述）

【問1で「①受入れている（又は受入れ予定）」と回答された方への質問は以上です。ご協力ありがとうございました。】

※問 1 で「受入れていない」と回答した方は、問22～25についてお答えください。

問22 外国人介護人材を現在受入れていない理由をお答えください。

①職員が充足している	
②利用者・家族の理解への懸念	
③指導体制が整備できていない	
④文化・習慣の違いへの対応が不安	
⑤日本語能力への不安	
⑥コスト負担が大きい	
⑦受入れの手順がわからない	
⑧その他	

問23 今後（3～5年程度）の人材確保の見通しについてお答えください。

①問題なく確保できる見込み	
②やや不足する可能性がある	
③不足が見込まれる	
④かなり厳しくなる見込み	
⑤わからない	

問24 将来の人材不足に対応するために、どのような取組みを考えているかお答えください。（複数選択可）

①日本人職員の採用強化	
②処遇改善・職場環境改善	
③ICT・ロボット導入	
④スポットワークの活用	
⑤他施設との連携	
⑥サービスの縮小・見直し	
⑦その他	

問25 今後、人材不足が顕在化した場合、外国人介護人材の受入れをどう考えるかお答えください。

①積極的に検討したい	
②条件が整えば検討する	
③あまり考えていない	
④今後も受け入れたくない	

【問1で「②受入れていない」と回答された方への質問は以上です。ご協力ありがとうございました。】